



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2020 **3**



2月13日(休)、コープこうべ協同学苑（兵庫県三木市）にて、「兵庫 JCC 第3回 虹の仲間づくりカレッジ」を開催しました。今年度カレッジの最終回となる今回は「実践報告会」。10月～1月に各班で実践した内容を発表し、これからの協同組合間協同について意見交換を行いました。（関連ページ P5）

【兵庫 JCC 虹の仲間づくりカレッジ】

県内協同組合職員の交流を通じた協同組合間協同の実現を目的とし、SDGsを含む社会的課題の解決に向けて「協同組合としていかに解決するか」を考える「虹の仲間づくりカレッジ」。今年度は、21人のカレッジ生が4班に分かれ、班ごとに取り組むテーマ・企画を考え、実践に繋げてきました。



阪神医療生活協同組合
理事長

中村 大蔵

(なかむら・だいぞう)

阪神医療生協創立50周年

これからも地域のために、 協同でまちづくりを

今年には当法人が生協認可され50周年となり、この5月に地域で記念行事を開催します。それに向け一昨年からの準備をしてきました。

新たにシンボルマークも作成し、阪神医療生協のテーマソングも出来ました。自画自賛するようですが、マークもさすがと言えるようなものとなり、テーマソング「みらいへひかる虹」も随所で口ずさまれるようになりました。メロディーは東北大震災の復興過程で作られた「花は咲く」と重ね合うものとなりました。

これらは業者に頼んだものではなく、組合員・職員の手作り感溢れるものです。この中にも半世紀の歴史と重みとを感じます。

職、垂れ幕も事業所や関連施設にも立てられ、吊るされています。ムードは徐々に盛り上がっていますが、ここに来て新型コロナウイルスの発生があり、これがどこまで広がるのか予断を許しません。この稿が皆さんの手許に届く頃には、ウィルス騒動が終焉に向かっていることを願ってやみません。

さて、この50年は私にとっても感慨深い50年です。私が当医生活協の前身である保健会に就職したのは、一九六九年六月でした。工都尼崎の輝きと裏腹に大気汚染をはじめとする公害による市民の健康被害が深刻になっていました。雨が降れば「泥ヶ崎」と呼ばれ市内随所で浸水が起こり、大気汚染の酷さは「尼崎喘息」と称され、市内を流れ

る河川はへドロ口から発するガスでいつも雨模様。労働者の街・庶民の街と言われながらも、一部マスコミからは「売春と暴力の街」とも揶揄されていました。そんな尼崎が大きく変わるキッカケのひとつとなったのが、市議会議員全員の怒りは爆発し議会を「自主解散」(一九九三年五月)に導きました。

この市民自治を求める闘いに当医生活協組合員の果たした役割には大きなものがありました。それは協同組合の原則である「自治と自立」につながるものでした。

公害をなくする市民運動、国民健康保険値上げ反対運動に劣らぬ大きな大衆運動となり、尼崎市を全国に知らしめるものとなりました。

一昨年頃から尼崎の街づくりが成果を見せ、不動産業者の思惑もあいつつて、関西で「住んでみたい街」の上位にノミネートされるようになり、昨年の人口移動調査によれば、県内で転入超過になった4市の第二位に躍り出ることになりました。

往時の尼崎を知る者にとって驚き桃ノ木山椒の木です。「大きいことはいいことだ」とばかりには言えませんが、これも都市活性化の大きな指標の一つだと思えます。

この尼崎を「住みたい街」から「住みたい街」として、市民が主人公となった健康街づくりに、50周年を機にさらに努力する所存です。

CONTENTS

- | | |
|--|--|
| 2. 想点 | 5. 兵庫 JCC 「虹の仲間づくりカレッジ」 実施報告 |
| 3. 第5回理事会 報告／
2019年度「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会
ご案内 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 4. ひょうご消費者セミナー2019 報告 | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| | 8. ひょうごまるごと健康チャレンジ2020プレ企画 ご案内／
県連行事予定／編集後記 |

2019年度 兵庫県生協連 第5回理事会報告

【開催日時】 2020年2月3日(月) 14:00~15:40

【開催会場】 兵庫県民会館 7階 「ばら」

【出席者】 木田会長理事、高橋副会長理事、松岡専務理事、
 穎川、大沼、藤井、松永、福島、菅原（以上、理事）
 金丸、中川、岡村（以上、監事）
 道上様（オブザーバー）

協議事項

1. 2019年度決算見通しと2020年度予算計画案について
2. 2019年度活動報告及び2020年度活動計画案について
3. 70周年記念事業について

報告事項

1. 分野別生協（出席理事、監事）からの活動報告
2. 2020年度第70回通常総会に向けての手順スケジュール案
3. その他 兵協連行事・諸活動報告（12月3日～2月3日分）
4. 2020年2月～兵協連主要行事スケジュール

2019年度『兵協連だより』 通信員・広報担当者 研修会

テーマ

『記念誌作りから見えてきたもの』
～編集の機微について学ぶ～

【日時】 4月21日(火) 14:00~16:00

【場所】 兵庫県民会館 9階 「901」

【講師】 日下 正氏（寿印刷株式会社／出版『樹々』 営業企画室）



通信員や広報業務に携わるなかで必要な、編集、文章作成や頁構成、写真の効果的な配置などについて学んでみませんか。文章作成では、校正や校閲の基本も知識として学びながら、編集の“機微”（手に取る人に寄り添う）についてもお話しいたします。

【参加対象】 会員生協、団体の役員・職員
（『兵協連だより』通信員および広報担当者など、編集に興味のある方）

【参加費】 無料

参加申し込み・お問い合わせ ▶ 兵庫県生活協同組合連合会 TEL078-391-8634

「ひょうご消費者セミナー2019」開催

防ごう！消費者被害

キャッシュレス時代を生き抜くために

～スマホ決済 これだけは注意！～

2月5日(水)、兵庫県民会館で「ひょうご消費者セミナー2019」を開催し、101名が参加しました。このセミナーは4団体（兵庫県生活協同組合連合会、生活協同組合コープこうべ、特定非営利活動法人消費者支援機構関西（KC's）、特定非営利活動法人ひょうご消費者ネット）の共催で、「適格消費者団体」や「消費者団体訴訟制度」についての理解を深めるとともに、消費者被害の防止を目的に2008年度から開催しています。

最初に、主催4団体を代表し、ひょうご消費者ネット理事長の鈴木 尉久氏が挨拶。次に、ひょうご消費者ネット検討委員の茂木 昌子氏と消費者支援機構関西（KC's）の小川 哲央氏から、適格消費者団体の活動と消費者被害に遭わないためのポイント等を「〇×クイズ」形式で楽しく学びました。

最後に、「キャッシュレス時代を生き抜くために ～スマホ決済 これだけは注意！～」と題して、一般社団法人ECネットワーク理事の原田 由里氏から講演いただきました。スマホ決済のトラブルやフィッシング詐欺、詐欺サイトなどの事例を交えながら、様々な形式があるキャッシュレス決済のメリットやデメリットについて分かりやすくお話いただきました。「個人のID やパスワードなどはすでに漏れていると思っておいてください」という言葉がとても衝撃的で、パスワードを定期的に変更する重要さなどを学びました。また、参加者の約半数はすでに「〇〇 Pay」などのスマホ決済を利用しており、急速に広がっていることを実感しました。参加者からは、「ネット詐欺の事例が身近でわかりやすかった。」「便利な機能なので被害に遭わないように使っていきたい。」などの感想がありました。今回のセミナーが消費者被害の防止に繋がることを願っています。



ひょうご消費者ネット
理事長 鈴木 尉久氏



一般社団法人ECネットワーク
理事 原田 由里氏



適格消費者団体の「〇×クイズ」に答える参加者

兵庫JCC「虹の仲間づくりカレッジ」実践報告

1班 「木を食べる」

(於:ひょうごの森まつり2019)
2019年11月9日(土)

SDGs 「⑮陸の豊かさを守ろう」

「学ぶ(紙芝居)」×「体験する(バウムクーヘンづくり)」×「食べる(スーパーウッドパウダーを使用した商品の試食)」を通して、森の問題や森の循環について知ってもらうイベントを実施。また、活動のパッケージ化を行いました。



紙芝居「森のバウムクーヘン」



“スーパーウッドパウダー入り”
バウムクーヘンづくり

2班 「たこ釣り体験」

(於:コープ姫路砥堀店、コープ田寺店)
2019年10月14日(月)・11月4日(月)

SDGs 「⑪住み続けられるまちづくりを」

地元の良いモノをPRし、地域の活性化を目指す取り組みとして、地元の特産品を購入していただいた方に「たこ釣り体験」を実施。企画内容を継承していけるよう「イベントマニュアル」を作成しました。



たこ釣り体験



たこ釣り☆成功☆

3班 「マイクロプラスチックの削減」

(於:大庄元気むら〜コープさんとこ〜)
2019年11月30日(土)

SDGs 「⑭海の豊かさを守ろう」

マイクロプラスチックごみ問題を身近な問題として考えてもらうため、砂浜で採取した砂を利用したマイクロプラスチックごみの採取体験を実施。また、ペットボトルの再利用を推進するため、ペットボトル菜園の実演を行いました。



マイクロプラスチックごみの採取体験



ペットボトル菜園について説明

4班 「〇〇家作戦会議」

(於:兵庫県水産会館)
2020年1月26日(日)

SDGs 「⑤ジェンダー平等を実現しよう」

家庭内のジェンダーバランスを考えるため、コミュニケーションツール「〇〇家作戦会議」を使ってワークショップを実施。また、「楽ちゃん☆レシピ」による料理教室を実施しました。



「〇〇家作戦会議」に取り組む
家族



「楽ちゃん☆レシピ」料理に挑戦

協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫漁連

乾のり入札会開催

兵庫県は全国ノリ生産量の2割を占める全国有数のノリ生産県です。

JF 兵庫漁連（田沼 政男会長：JF 林崎）は、12月11日(水)に第1回乾のり入札会をJF 兵庫漁連のり流通センター（加古郡播磨町）で開催し、ノリ入札商社37社の約100人が集まり、見本のノリを手次々に品定めをするなど、会場は活気に包まれました。

この日挨拶に立ったJF 兵庫漁連 田沼 政男会長は「臨時入札会であった今回を第1回目の入札会として開催することが出来ました。全体的に生産が遅れていますが、皆様に期待される数量の生産に全力を注ぎたい。」と挨拶しました。続いて、兵庫海苔入札指定商組合 松谷 晃理事長（松谷海苔(株)社長）は「館内の禁煙化など、兵庫は先進的に取り組んでいる。兵庫ノリの生産量が全国の2割を占める現状から、本年度も高品質なノリの潤沢な生産を望んでいる。」と生産に期待を寄せられました。

今漁期の入札会は全15回が予定されており、最終入札会日は5月8日(金)となります。いよいよ始まったノリ養殖。今漁期の順調な生産と安全操業を祈念いたします。



入札会の様子



挨拶に立った田沼会長

JA

JA あいおい

元気な地域を目指して 高齢者の健康と生きがいつくり

JA あいおいでは、地域に密着した「共感」できる協同活動として、地域の人々を対象としたさまざまな活動を行っています。相生市で高齢化と人口の減少が進んでいることから、JA は高齢者が少しでも長く健康を維持しながら、地域に住み続けられるよう地域貢献活動に力を入れています。

JA で年金を受け取る人々が集まる「年金友の会」では、会員がいつまでも健康で、人とのつながりをつくって楽しく過ごせるように、多岐に渡るサークル活動やイベントを実施しています。

中でも代表的なイベントは年に1度のウォーキングイベントで、本年度は「しまなみ海道」で開催しました。参加者は124人に上り、ウォーキングと観光を通じて親睦を深めました。企画や運営は、担当課の職員を中心に、役職員全員が一体となって行います。参加者に楽しんでもらいたいとの思いから、なかなか手に入らないお土産をプレゼントするサプライズ企画を用意するなど、工夫を凝らしています。

また、地域の人々が気軽に顔を合わす場として、月に1度、店舗に多くの利用者が来店する貯金日に合わせて「友相サロン」を開催しています。利用者からは、「気軽に立ち寄ることができ、交流を深めやすい」と好評です。

JA では今後も、地域の人々に楽しみと憩いの場を提供することで地域の活性化を図り、より多くの人々にJA ファンになってもらうよう取り組みを進めていきます。



今年度のウォーキングの様子



最近の消費生活相談事例

スマートフォンが充電中に異常発熱

事例

就寝時にスマートフォンを充電したら、翌朝、ゴムの焼けたような臭いで目が覚めた。臭いの元をたどると、スマートフォンから白い煙が出ていた。充電用端子の周辺は非常に熱くなっており、コネクターの樹脂が付着していた。

(60歳代、男性)

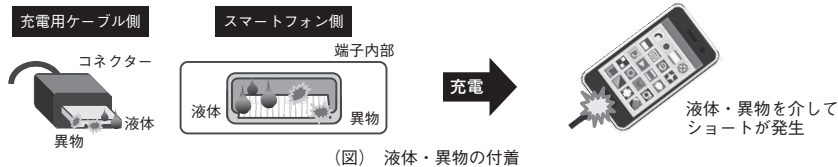
【アドバイス】

スマートフォンは近年、幅広い世代に普及していますが、県内消費生活相談窓口には「充電中にスマートフォンと充電用ケーブルとの接続部分が異常発熱した。」など、充電時の安全性に関する相談が寄せられています。

要因として、スマートフォンの充電用端子（充電・データ通信兼用）や充電用ケーブルのコネクタに付着した塩分を含む異物（汗、食品カス等）が接続部分に入り込んだ状態で充電したため、ショートし、異常発熱したと考えられます。

スマートフォンや充電用ケーブルを取り扱う際は、下記の点に注意しましょう。

- ① スマートフォンの接続端子や充電用ケーブルのコネクタに、導電性の液体（汗、飲料水等）や異物（細かな食品カス、ホコリ等）を付着させないようにしましょう（図）。
導電性の液体・異物が付着した状態で充電すると、接続箇所ですhortし、異常発熱や発煙、焦げ等が発生する恐れがあります。
- ② 充電用ケーブルのコネクタの接続方向を確認しましょう。接続方向を間違えてコネクタを無理に差し込むと、コネクタ内の金属部品が変形し、異常発熱につながります。
- ③ 充電用ケーブルのコネクタに変形等がある場合は使用しないでください。コネクタ内部の部品が破損し、充電時に異常発熱する場合があります。（兵庫県立消費生活総合センター）



適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

さて、前回の続きをお話させてください。ひょうご消費者ネットは、水道工事業者のみなど水道設備、株式会社関西住宅設備等に対して、差止請求訴訟を神戸地裁に起こしていました。どのようなことを求めているかというと、訪問販売の方法で工事請負契約をした消費者に対し、クーリング・オフの適用がないと言わないこと、クーリング・オフしようとした消費者に対して、威迫したりしないことを求めています。この裁判が和解となり終わったのです。

ここで、ぜひ知っておいてほしいことがあるのです。まず前提として、消費者が電話で業者を呼んで自宅で契約を締結した場合で「来訪要請」（特商法26条6項1号）に該当すると、クーリング・オフできないことになってしまうのです。今回の裁判所の判断によりますと、みなと水道設備等が行っていた修理工事の場合、現場を確認することなく電話のみで価格や作業内容を決定できないので「来訪要請」に当たらず、クーリング・オフができるということになります。

ですから、業者の「クーリング・オフできません」という言い分には十分注意してほしいと思います。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

ひょうごまるごと健康チャレンジ2020 『プレ企画』実施中

ひょうごまるごと健康チャレンジ2020 プレ企画

毎日じゃなくても大丈夫!

健康習慣 はじめてみよう!

「はじめてみよう」 乳剤にはじよう

「はかろう」 はかろうでいせつ

「はかろう」 はかろうでいせつ

「はかろう」 はかろうでいせつ

みなでいっしょに取り組む30回チャレンジ。さあ、8つのコースの中から、今のあなたに必要なチャレンジをえらんでください。

抽選でうれしい賞品も!

参加無料

チャレンジ期間 ~2020年5月30日(土) 期間中のお好きな30日 ※連続する30日でもOK!

CO・OP共済 健康づくり支援企画の動機を得て実施しています。

ラジオ関西の協力を得て、兵庫県生協連と生活協同組合コープこうべ主催でプレ企画を実施中! 8つのコースから選んで30日間チャレンジ(申し込み不要)! チャレンジ終了後は、はがきで結果報告。結果報告していただいた方の中から、抽選で200名様に「ラジオ関西特製クオカード」をプレゼント! ぜひ奮ってチャレンジしてください!

【パンフレット入手方法】

・ラジオ関西ホームページから応募
(フォームで応募するとパンフレットが自宅に届きます)

詳しくは「ラジオ関西(HP)」まで⇒
https://jocr.jp/event/kenko_challenge/



チャレンジコースは全部で8つ!

気軽にチャレンジ! 健康習慣づくり!

日本人の平均寿命は世界トップレベル。そんな日本人をエンjoyするのには「健康」は必要! 毎日の小さな積み重ねが将来の健康をつみます。8つのコースから選んでチャレンジ!

Let's begin!

はじめてようコース

1 あいうべ体操

2 外出やおしゃべり

3 禁煙や適度な飲酒

4 正しい手洗い

5 食べ方をはかろう

6 血圧をはかろう

7 歩数と体重をはかろう

8 自由にきめよう

自由にきめようコース

チャレンジ期間は

5月30日(土)まで

編集後記

少しずつ日が長くなり、暖かさを感じる日が増えてきました。もうすぐ春ですね。明るい時間が増えると一日が長くなったように感じ、なんだか得した気分になっている今日この頃です。

さて、みなさまにお詫びがございます。今号でご案内する予定だった「ピースアクション2019(第3弾) 神戸戦跡ウォーク」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため、開催を中止させていただきますことになりました。楽しみにしていただけいた方には大変申し訳ないですが、ご理解いただければ幸いです。

(中村)



県連行事予定

- 3月9日(月) 兵協連 第2回 医療生協・組織担当者会議 (県民会館 301)
- 3月10日(火) 兵協連 第3回 医療生協部会 (県民会館 B101)
- 3月12日(木) 兵庫JCC 第4回 幹事会 (県民会館 ばら)
- 3月18日(水) 兵協連 第6回 生活協同組合委員会・記念誌作成委員会【合同会議】 (県民会館 301)
- 3月23日(月) 兵協連 第3回 保健・医療・福祉研究会 (県民会館 301)